

○議長（茅沼隆文）

皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員は12名です。定足数に達しておりますので、これより平成28年開成町議会3月定例会議（第6日目）の会議を開きます。

午前 9時00分 開議

○議長（茅沼隆文）

早速、本日の日程に入ります。

日程第1 議案第21号 平成28年度開成町一般会計予算から日程第7 議案第27号 平成28年度開成町水道事業会計予算までを一括議題といたします。

本件に関しましては、予算特別委員会で審査を終了し報告書が提出されておりますので、委員長に報告を求めます。

予算特別委員会、菊川敬人委員長。

○11番（菊川敬人）

それでは、特別委員会の報告をいたします。

平成28年3月16日、開成町議会議長、茅沼隆文様。

平成28年度予算特別委員会委員長、菊川敬人。

付託議案審査結果の報告について。

本委員会に付託された議案第21号 平成28年度開成町一般会計予算から議案第27号 平成28年度開成町水道事業会計予算までの7議案の審査の結果、次のとおり決定したので、開成町議会会議規則第75条の規定により報告します。

記。1、審査結果。

議案第21号 平成28年度開成町一般会計予算、全員賛成により可決。

議案第22号 平成28年度開成町国民健康保険特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第23号 平成28年度開成町下水道事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第24号 平成28年度開成町介護保険事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第25号 平成28年度開成町給食事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第26号 平成28年度開成町後期高齢者医療事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第27号 平成28年度開成町水道事業会計予算、全員賛成により可決。

2、審査の経過。

本特別委員会に付託された7議案について、平成28年3月11日、14日及び15日に各議案に対する詳細質疑を行い、平成28年3月15日に委員会として採決を行いました。採決の結果は審査結果のとおりですが、平成28年度予算の執行及び事業の実施に当たっては、次の事項について特に留意すべきであるとの意見が出されましたので、報告いたします。

裏面をお願いいたします。

一つ、町内巡回バスの試行運行について。平成27年度に引き続き町社会福祉協議会への委託事業として、利便性を考慮し、1日4便を6便に増便し、コース変更、バス停の設置等を行い、もう一年かけて妥当性を検討するとしている。公共交通の充実については多くの町民が待ち望んでいるため、町内巡回バスの利用実態を十分に検証した上で平成29年度以降の運行形態や運行コース等の構築を行い、必要な運行策を講ずることとされたい。

二つ、北部地域活性化推進事業について。農業従事者の高齢化、減少による後継者・担い手不足の課題解決に向けて、より一層取り組むとともに、北部地域活性化事業のあしがり郷瀬戸屋敷を中心とした拠点エリアの整備にあたっては、官・民の役割分担を明確にし、民間の活力も生かした事業計画とされたい。また、山王供養水辺公園の水車撤去については、水車を撤去するだけでなく、レンゲとホテルの郷重点エリアとして、地域の環境・景観を尊重した環境整備を考慮のうえ、事業の推進を図られたい。

以上でございます。

○議長（茅沼隆文）

お諮りします。本委員長報告については、質疑を省略したいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

ご異議なしと認めます。

本一括議題につきましては、議事の都合上、分割して討論・採決を行います。

議案第21号 平成28年度開成町一般会計予算について、討論を行います。

討論のある方、いらっしゃいますか。討論、ありませんか。いいですか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

討論がないようですので、以上で討論を終了して採決を行います。よろしいですか。

下山議員。反対討論でありますか。どうぞ。

○7番（下山千津子）

7番、下山千津子。

議案第21号 平成28年度一般会計予算について、賛成の立場から討論を行います。

我が国政府では、経済再生と財政健全化を両立させながら地方創生や防災・減災、そして3.11の復興やTPP対策を見据えての体質強化などを目指して、社会保障費の充実に向けて予算編成が進められております。特に、一億総活躍社会として子育てや介護への支援の充実に重点を置き、地方創生においては地方の自主的・先駆的な取り組みを支援する新型交付金に配慮された予算編成がなされているように思いま

す。

我が町では、このような社会情勢の中で明るい未来に向けた未来につなぐ人づくり・絆づくり予算を掲げ、その実現に向けた予算になりました。そこで、特徴的な面について、いくつかの事項を述べてみたいと思います。

一般会計予算の総額は50億3,565万5,000円で、前年度に比べマイナス0.03%、133万6,000円の減となりました。また、五つの特別会計の総額は37億336万9,000円で、前年度比マイナス0.7%の減額となっております。繰入金については財政調整基金を繰り入れない形をとり、1億217万減の3,046万1,000円とされております。町債については臨時財政対策債のみとされ、1億4,060万円減の2億6,000万円とされており、次世代への負担の軽減を図った形で苦心のあらわれが感じられております。

主な事業の内容は、町民主体の自治と協働を進める町として、町民、企業、団体などの多様な担い手との協働によるまちづくりの加速化のためとして協働推進特別枠を設け、その内訳を示しますと、町民参画によるブランディングの推進や子ども向けイベントの開催、地域で進める健康づくり、食育の推進、戦争体験の継承、地産地消の推進などについて、協働事業として取り組むとされております。

また、総務費では、庁舎整備事業費として新庁舎の建設に向けて建設予定地の地質調査や地形測量を実施され、町民サービスと事務効率の向上につなげるための調査等を実施する予算となっております。

民生費では、未来を担う子どもたちを育む町として、子育て支援センター事業について、子どもの数が増える中で、未就学児のいる子育て中の親子に対し、親子の交流や育児相談等を実施し子育ての孤立感、負担感の解消を図るとされ、特に町内2カ所目の施設として平成28年4月に新たに開成駅東口の「ぷらっと・かいせい」内に子育て支援センターを開設されるなど環境の充実を図る予算となり、高く評価をすることでございます。また、子育て世代を支援するために、通院費は小学校6年生までの子どもを、入院費は中学3年生までを対象に医療費の自己負担分、保険適用分を助成するとされております。

衛生費においては、健康を育み町民が生き生きと暮らせる町として、学校栄養士は今までどおりの採用でございますが、このたび初めて管理栄養士を採用され、日本一健康な町を目指して健康づくりや保健予防などの事業の充実に取り組む予算となっております。

また、自然が豊かで環境に配慮する町として、新エネルギー導入促進事業として、さらなる低炭素社会の実現及び地球温暖化防止に寄与するため、「ゼロ・エネルギー・ハウス補助制度」を創設しようとする予算となっております。

商工費では、あしがり郷拠点整備事業として、北部地域を活性化するために町外からの交流人口増加を図ることを目的とし、あしがり郷瀬戸屋敷を中心とした交流・観光拠点の整備を進める予算となっております。

また、教育費では、土曜学校推進事業として、児童・生徒に地域の人材、企業、団

体等との協働による道德心の向上、自主的な学習意欲の向上等が前進するように感じられる期待の持てる予算のように思います。

今後も、子育て環境の充実を図り、平成28年度、さらなる定住促進に向けた事業展開と町内外との交流人口を増やしていくことを要望いたします。

地域社会全体で人を育み、絆を強めることを目的として、未来につなぐ人づくり・絆づくりを目指した予算編成となっております。

以上、平成28年予算の特徴的な面を列挙いたしました。今のところは設計図であり、青写真でありますので、これからの事業展開が充実された形で推進されることを期待しまして、開成町平成28年度当初予算の賛成討論といたします。

○議長（茅沼隆文）

ほかに討論はございますか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

ないようですので、以上で討論を終了し採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は可決であります。議案第21号 平成28年度開成町一般会計予算について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（茅沼隆文）

着席ください。起立全員によって可決いたしました。